

報道関係各位

中国国際航空(エアチャイナ) プレスリリース
2016年1月27日号 No.16-02

深圳航空「名古屋－南通」直行便 新規就航を記念してセレモニー実施

中国国際航空(CA:エアチャイナ 本社:北京)のグループ会社である深圳航空(ZH:シンセンエアライズ 本社:深圳)は、1月26日(火)から「名古屋－南通(ナンツウ)」直行便が新規就航したことを記念して、セレモニーを実施致しました。

セレモニーに先立ち、消防車から放水アーチの歓迎を受けて、南通からの初便 ZH9055 便が到着しました。



写真提供: 中部国際空港㈱

セレモニーでは、始めに ZH9055 便の機長と乗客代表の方へ花束の贈呈が行われ、続いて、中華人民共和国駐名古屋総領事 葛廣彪 様、中部国際空港代表取締役社長 友添雅直 様らをお迎えして、中国国際航空名古屋支店支店長 手嶋亮介とともに総勢 11 名で盛大にテープカットを執り行いました。



写真提供: 中部国際空港㈱

中国国際航空名古屋支店支店長 手嶋亮介は「直行便の開通により、名古屋-南通間は 3 時間の距離で結ばれることとなりました。経済・貿易の往来はもちろん、観光市場においても更に利便性を高めることとなるでしょう」と挨拶致しました。

南通は、歴史的に交通の要として発展してきた都市で、現在は、日系企業も多く進出し、ビジネス需要も高いエリアとなっています。深圳航空は、昨年 12 月「大阪-南通」便も新規就航し、日本から南通への直行便は名古屋で 2 都市目となります。

深圳航空は中国五大航空会社の一つです。所有航空機数は 160 機を超え、深圳より毎日 120 余便が出発、60 以上の都市へと運航を行っています。日本ではこれまで、大阪/関西国際空港との往復を 5 路線、東京/成田国際空港との往復を 1 路線、計 6 路線の運航をしています。そして、今回初めて名古屋/中部国際空港との定期便を就航しました。

ますます充実する中国国際航空グループのネットワークを観光やビジネスにぜひお役立てください。

《運航スケジュール》

便名	路線	機材	出発	到着	運航日
ZH9055	南通-名古屋	A320	13:00	16:15	火・土
ZH9056	名古屋-南通	A320	17:15	19:00	火・土

※上記時刻すべて現地時間

中国国際航空(CA:エアチャイナ)とは

中国のナショナルフラッグキャリアで、1949 年に設立されました(当時の社名は中国民航、のち分社化)。機材はボーイング機・エアバス機合わせて 340 機以上を保有し、日本そして世界各地と中国を結んでいます。1974 年 9 月に東京・大阪に就航し、2014 年には日中就航 40 周年を迎えました。現在では東京(成田・羽田)、大阪、札幌、仙台、広島、名古屋、福岡、沖縄、函館、茨城※10 都市と中国を結ぶ路線を運航しています。スターアライアンスメンバー。

ホームページ: 日本 www.airchina.jp 本社 www.airchina.com (中国語・英語)

※茨城は 2016 年 1 月 30 日就航予定

＜本件に関する報道関係お問い合わせ先＞

中国国際航空 広報代理 株式会社プラップ ジャパン 橋本・米津(ヨネツ)

E-mail: capr@ml.prap.co.jp TEL: 03-4580-9107 FAX: 03-4580-9133